



新潟県議会議員

横尾ゆきひで

県議会だより

Ver.50 (令和3年 7月 11日発行)

新潟県議会議員 横尾ゆきひで 事務所  
事務所：妙高市朝日町1-7-23  
電話：0255 (70) 5211 FAX：0255 (70) 5212

新潟県議会ホームページ：http://www.pref.niigata.lg.jp/gikai/

日頃より、市民各位には大変お世話になっています。心より感謝申し上げます。

「光陰矢の如し」と言いますが、気が付けば「議会だより」も50号です。久しぶりに創刊号から読み返してみましたら、写真中心から文字中心に変わっていました。雑文を読んでいただくことに後ろめたさを感じています。正直、何事にも三日坊主の私が、これまで続けてこられたのも、全て皆様方のお陰様であります。ありがとうございました。

毎年この時期になりますと、悲惨な豪雨災害の報告をしているところですが、今回も静岡県熱海市で大規模な土石流が発生し、多くの尊い生命と財産が瞬時に失われてしまいました。お悔みと一日も早い復旧復興を願うものです。

さて、6月定例会の報告をいたします。

昨年に引き続き、新型コロナウイルス感染症対策に、集中して多くの県議が県の対応について質疑を行いました。

今なお、国内はもとより世界中に感染拡大が続いていて、依然として収束の目途が立っていない中、本県では昨年12月17日に県独自の警報を発令し、県民に対し日常生活や経済活動の自粛をお願いしてきたところですが、行政や医療関係者等の懸命な努力と、県民の皆様方の真摯な対応が実り、7月1日付けで解除となりました。

しかし、まだまだ変異ウイルスが拡大中ですから予断は許されませんが、引き続き、感染防止対策に万全を期す必要があります。

残念ながら、現在も大都市在住の若い年代層を中心に感染拡大が続いていて、これまで何度となく緊急事態宣言やまん延等重点措置が発出されてきましたが、個人のモラルを信じて自粛を求めるだけでは、限界があることを痛感しています。

漸く高齢者から順次、ワクチン接種が全国で実施される段階となりました。ワクチン効果により、感染防止が実現するよう一日も早く全国民に行き届くよう願うものです。

このような現状に対し、質疑の中には「規制や自粛による日常生活で困っている人達、特に、ひとり親家庭やパートやアルバイト、非正規労働者等への支援策、ワクチン接種に関する医療提供体制や接種に関係する市町村の体制、人流制限などの影響を受けた飲食業や観光業関連業種などへの支援、働き方改革によるテレワークやワーケーションなどへの対応、学校教育や福祉など。」広範囲にわたるものでした。

これに対し、花角知事より提出議案の説明がありました。冒頭、新型コロナウイルス対策については、PCR検査やワクチン接種の拡大支援や本県のこれまでの取り組み状況と、自粛による飲食業や観光業などへの対策、ウィズコロナ・ポストコロナ等を見据えた今後の対策など。また、デジタル社会の実現に向けた取組、分散型社会の実現に向けた取組等の説明と、引き続き、本県の主要課題「県民の安全・安心の確保、地域医療体制の確保、豪雪法の改正、柏崎刈羽原発における東京電力の危機管理の欠如に対する国の厳しい対応を求める考え方、産業構造の転換、付加価値の高い持続可能な農林水産業の実現、将来の夢や希望を育みかなえる教育の推進、佐渡欽銀山の世界遺産登録に向けた取組、北朝鮮による拉致問題、そして県の行財政改革」について、約30分説明がありました。

提案されました、令和3年度一般会計補正予算総額149億8,391万7千円の増額は、主に新型コロナウイルス対策として、医療提供体制の強化、感染拡大防止と社会経済活動の維持の両立を図ること等です。

最終日には、条例改正や契約締結等23議案の他、追加議案として人事案件（副知事、人事委員会委員、監査委員2名、公安委員会委員、収用委員会委員）の同意について採決が行われ、全会一致にて承認または同意されました。

また、6月定例会は恒例となっています議会構成の変更がありました。正副議長と議会運営委員会、4常任委員会（総務文教委員会、厚生環境委員会「私が委員」、産業経済委員会、建設公安委員会）と3特別委員会（人口減少問題対策特別委員会、新総合交通・防災対策特別委員会「私が委員」、県民所得アップ対策特別委員会）の委員構成では、議長は佐藤純氏、副議長は小島隆氏が投票の結果選出されました。

結びに日頃より、市民各位の深いご理解に心より感謝を申し上げますとともに、今後一層、県政並びに妙高市発展のため、最大限努力をしてまいることをお誓い申し上げまして、議会報告といたします。詳細は議会HPを参照ください。

審議の結果

県議会6月定例会より 会期：6月16日～7月3日(17日間)

＜提案された議案・審議結果＞

- 下記の全議案可決または承認されました。
  - ・ 令和3年度一般会計予算等3件、条例10件、事件議決10件
  - ・ 人事案件（副知事、人事委員会委員、監査委員2名、公安委員会委員、収用委員会委員）が全会一致で同意されました

＜請願・陳情＞

- 継続審査となった陳情 3件
- 不採択となった請願 1件
- 不採択となった陳情 8件

＜議員発議による意見書＞

（採択された意見書）

- ・ 新潟県議会会議規則の一部を改正する規則
- ・ 豪雪地帯対策特別措置法の改正等の関する意見書
- ・ 北朝鮮による拉致被害者の即時一括帰国を求める意見書
- ・ 台湾の世界保健機構（WHO）へのオブザーバー参加を求める意見書
- ・ 地方における雇用対策等の充実等を求める意見書
- ・ 医師不足や地域間偏在の解消のための抜本的な制度改革を求める意見書

（不採択となった意見書）

- ・ 地域と医療職場の自主性による医療改革を求める意見書
- ・ コロナ流行下における格差是正を求める意見書

## 令和3年6月定例会一般質問(知事との質疑応答の要約)

### 1 新型コロナウイルス感染症対策について

【質問】新型コロナ禍が長期化する中で、当分の間、コロナ対策が県政運営の最重要課題となる。平成31年3月に改定した「新潟県総合計画」の見直しが必要と考える。現在、中間評価を実施しているところだが、見直しの必要性について、知事の所見を伺う。

【回答】現在行っている中間評価は、今年10月を目途に評価結果が出るので、これを踏まえ、今後の感染症の状況や社会経済に与えた影響などを見極めながら、総合計画の性格を踏まえた対応の方向性や時期について検討していく。

【質問】県独自の緊急対策として昨年12月17日に警報を発令し今日まで継続中だが、感染者数は減少傾向だが、変異ウイルスによるリバウンドが懸念される。現状における対策の成果と課題と、今後、更なる徹底の必要性について、知事の所見を伺う。

【回答】本県の感染者数は、全国と比較して抑えられており、一定の成果が得られていると考える。しかし、変異ウイルスが拡大していることを懸念しており、これを克服するにはワクチン接種が有効であり、これに併せて「3密」など基本的対策を呼び掛けていく。

【質問】6月8日発表の2020年度国内総生産(GDP)2次速報値では、実質GDPは、前年度比マイナス4.6%と1956年度以降最大の下げ幅とのこと。長期化するコロナ対応が本県経済に与えた影響と収束後も見据えた県経済の体質強化の対応策について伺う。

【回答】県内企業の業況判断は、昨年6月に最も悪化したが、今年3月では製造業は改善しつつも、非製造業は依然と厳しい状況にある。今後は本県の産業をより付加価値の高い構造に転換していくため「デジタル化構想」を基本に、起業・創業を推進していく。

【質問】コロナ禍で制限や自粛により、企業や事業者は想定以上のダメージを受けている。県内でも一部巣ごもり需要で業績が拡大したものの、飲食業や宿泊業及び関連事業者などでは打撃が大きく、これら県内の企業や事業者に対し、今後の対策を伺う。

【回答】感染拡大による外出自粛等により、飲食業や宿泊業等は長期にわたり、売り上げの減少が続いていて、先行きへの懸念も根強い。制度融資や事業継続等への支援金も行っている。併せて、需要喚起に向けた県民向けの割引キャンペーン等も行っていく。

【質問】コロナ禍の影響を受け失職しているのは、派遣労働者やパート等の非正規雇用労働者や障害者等であり、その多くは日々の生活維持が困難な状況に置かれている人達である。今後、長期化すれば生死にかかわる重大な要因にもなるが、対策について伺う。

【回答】感染症が長引く中で、小売業や飲食業等の非正規雇用労働者などへの影響は認識している。国の雇用調整助成金等の拡充により、幅広い方々を対象に支援が行われてきたが、今後とも国に対し支援策の延長・拡充を要望していく。

【質問】県内のフードバンク団体では、各家庭や事業所等から、不要な食品を提供してもらい、必要とする人達に提供している。併せて、農家で生産している園芸農産物のうち、規格外で流通できない不揃いな物も、提供の呼びかけをすべきと考えるが所見を伺う。

【回答】規格外の園芸農産物のフードバンクへの提供は、既に一部のJAで取り組んでいることから、県でも生産者団体等と連携して、これら先行事例を周知して、今後もフードバンクが有するボランティア活動として、自主性を尊重しつつ積極的に支援していく。

【質問】子供がいる生活困窮世帯の多くでは、家計のために衣類や靴、学用品や玩具等の購入を切り詰めている一方、一般家庭から不用品として大量に廃棄処分されている物を、生活困窮世帯の支援として、県として関係機関に働きかけるべきと考えるが、所見を伺う。

【回答】民間団体が行う学用品等のリサイクル活用は、県内でも行っている団体がある。SDGsの趣旨からも意義がある。行政だけでなく、新たな支援の担い手であるフードバンク等民間団体との更なる連携が必要であり、市町村とのネットワークを構築していく。

【質問】本年3月に新たに策定された「新潟県観光立県推進行動計画」の目標を達成するためにも、感染症による自粛や制限等の影響で想像以上に厳しい状況にある観光地や観光バスなど観光関連事業者の現状を適確に把握し、コロナ禍での実施可能な対策を伺う。

【回答】県内の宿泊施設や観光施設等の観光関連事業者は厳しい状況下であり、県では落ち込んでいる観光需要の回復に向け、観光施設や温泉街等で利用できる地域クーポン券を付与する等、県民宿泊割引を拡充「使っ得！にいがた県民割引キャンペーン」を準備中。

【質問】他県では、観光振興と文化振興を一体的に推進する行政組織とすることで成果を上げている先進事例もある。今後の観光振興をオール新潟で挑むため、観光局に文化振興などに携わる組織を統合して、一層の観光振興充実を図る考えについて所見を伺う。

【回答】観光振興を通じて、交流人口拡大のため発信強化などに取組んでいるが、更に、本県固有の歴史や文化など地域資源の特性を生かしたコンテンツの充実と積極的な発信が必要。庁内の連携を一層進め「オール新潟」で挑むため、組織体制の検討も行う。

【質問】コロナ禍の影響による各種行事の中止や飲食を伴う会合の自粛、表情がわかりにくいマスク着用やテレワークによるコミュニケーションの不足により、職場や学校等で人間関係が希薄化している。早急に日常の人間関係を取り戻す対策について伺う。

【回答】人との繋がりが希薄になっていると感じる場合もあると思う。一方で、職場や学校等で、その実情に応じオンラインを活用した交流等で様々な工夫を行っている。最大の切り札はワクチン接種であり、市町村に支援等に最大限スピードアップしていく。

【質問】幼児期の段階で「相手の顔や表情で喜怒哀楽を学ぶ脳、相手の気持ちを考えコミュニケーションができる脳」等の発達に対して、マスク着用が大きなリスクと言われている。相手の表情も分かる透明マスクの開発を、県内事業者への協力要請について伺う。

【回答】国内メーカーが透明マスクを開発・販売しており、国の研究機関でも、マスク着用が子供達の成長に与える影響について研究を始めている。県内企業で透明マスクも含め新たな製品開発に取り組みたい企業には、積極的に支援していく。

【質問】ヤングケアラーの実情について、中学生の約17人に1人、高校生約24人に1人が、食事の準備や洗濯・祖父母の介護等を行っているとのこと。コロナ禍で、負担や孤立感が増していると思われる。県でも有識者会議等で早急な対策について、所見を伺う。

【回答】国では実態調査を行い、認知度の向上と関係機関の連携強化を図ることが重要と考えており、先般設置した関係団体との有識者会議の中で検討していく。スピード感をもって対策を進め、地域全体で見守り、支援につなげる体制の構築を図っていく。

【質問】コロナ禍の影響で、東京都在住者の地方移住が進んでいる。移住者の多くは、感染リスクを避けることやテレワークで東京在住の必要性が少なくなったこと等を決断の理由と聞かすが、これを本県の人口減対策に有効に活用するための対策について伺う。

【回答】地方分散の流れを的確に捉え、新潟が選ばれる地となることが重要。県では、人と企業を呼び込むため「地域活性化リーディングプロジェクト」を県内4エリアで実施し、テレワークやワーケーションを行うため環境整備を関係者等と取組んでいく。

### 2. デジタル化対策について

【質問】本県では、昨年4月1日から「行政のデジタル化実現に向けて」スタートしているが、本県が目指す「行政のデジタル化」について、県民や各自治体、商工会議所、企業等の利用者の意見を踏まえ、利便性向上の必要性について所見を伺う。

【回答】昨年、行政のデジタル化の中で県民や企業等に係りのある、行政手続きのオンライン化に着手した。この取組では、具体的な利用者や手続き場面等を想定しながら、業務方法のあり方も見直し、利便性向上が可能となるよう新システムの構築を目指す。

【質問】世界のデジタル化のスピードに対し、行政機関や大半の企業の取り組みが遅れた要因の一つに、日本の「紙文化」があると言われている。現行の規程により紙での記録や印鑑使用が定められていることが多く、短期間でのペーパーレス化実現の対策を伺う。

【回答】昨年末までに押印の約96%を廃止したほか、文書事務全般を電子化する公文書管理システムを令和4年度に導入する等、紙文書の見直しを進めている。今後は、デジタル改革実行本部の下、全庁挙げてペーパーレス化に取り組んでいく。